

目 次

第1章 災害勃発直後の支援	1
1 各災害直後における支援者同行時等の支援	1
(1) 各災害に共通した事項	2
(2) 地震・津波の場合	4
(3) 風水害の場合	7
(4) 大火災の場合	9
(5) 避難後の対応	10
(6) 日頃からの準備	11
(7) 帰宅困難時の対応	12
2 視覚障害者の把握	13
(1) 視覚障害者所在リストの準備	13
(2) 既存団体・施設関係リストの準備	14
3 現地防災関係機関・関係者との連携	15
(1) 現地支援の注意	15
(2) 現地の防災拠点	15
(3) 被災者の把握と対応	18
第2章 視覚障害者の本格的な支援	21
1 避難所での視覚障害者の生活の改善	21
(1) 様々な形態の避難所の存在	21
(2) 避難所内での居住場所への配慮について	22
(3) トイレへの対策	23
(4) 食事(配給)や入浴などの対策	26
(5) 避難所内での情報入手や移動などについて	28
(6) 様々な状況の視覚障害者	30
(7) 避難所では生活できず自宅へ戻った視覚障害者	32
2 二次避難所と視覚障害	33
(1) 様々な形態の避難所の存在	33
3 被災者訪問支援の実施	35
(1) 調査の準備	35
(2) 支援物資など	38
(3) 現地訪問について	38
(4) 個人宅を訪問したときの対応について	42

4	病気と薬類や透析、様々な支援用具などの対策	44
	(1) 病気、透析、薬などの対処	44
	(2) 日常生活用具について	45
	(3) その他の生活に関わる物品への対処	48
	(4) 身の回り品の工夫	49
5	避難所等での心理的なケア	50
	(1) 被災者に起きる一般的な反応とそれへの対応	50
	(2) 被災した視覚障害者を避難所で支援する	52
	(3) 被災者のセルフケア	57
	(4) 支援者のケア	60
第3章 安定した生活への過渡期の支援		61
1	避難所以後の居場所	61
	(1) 視覚障害者の移動先の情報の把握	61
	(2) 仮設住宅	62
	(3) その他の住居	65
	(4) 被災者の中長期の心理	66
2	被災視覚障害者へのサービスと就労支援	69
	(1) 福祉サービスの状況	69
	(2) 情報サービスとボランティア	70
	(3) 仕事の復帰、職場確保など	71
第4章 支援者のケア		73
1	支援者への影響：二次受傷	73
2	組織（対策本部・所属先）として支援者にケアを提供する	74
	(1) 派遣前のアセスメント	74
	(2) 現地活動中の配慮	75
	(3) 現地支援活動後の休養とメンタルチェック	76
	(4) 支援活動終了後のメンタルチェック	77
3	支援者のセルフケアとその限界	79
	(1) 支援者のセルフケアとパートナー	79
	(2) 休養とセルフケアの限界	79
	(3) 特に過酷な支援作業に従事した場合の対処	80
4	おわりに — 対策本部の担当者へ	82